

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

JCIE

アフリカ6カ国にmRNAワクチン技術移転 へ WHO発表

2022.02.25 ワクチン 検査 治療 アフリカ



世界保健機関（WHO）は22年2月18日、エジプト、ケニア、ナイジェリア、セネガル、南アフリカ、チュニジアの6カ国が、メッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンを製造するために必要な技術をアフリカで最初に供与される、と発表しました。

mRNAワクチンは、ファイザーやモデルナなどの新型コロナウイルスワクチンに使われる、遺伝情報を扱う高度な技術を必要とするものです。WHOは昨年、低・中所得国がmRNAワクチンを独自に製造することを支援するため、必要な技術やノウハウなどを移転するためのプロジェクト（mRNA技術移転ハブ）を発足させました。今回は、その適用の第1号となります。

WHOのテドロス事務局長は「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックほど、グローバルな公共財の供給を少数の企業に依存することに限界があり、危険であることを示した出来事はない。中長期的に見て、健康上の緊急事態に対処し、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成するための最善の方法は、公平なアクセスを第一の目標として、すべての地域が必要とする保健医療製品の製造能力を大幅に向上させることだ」と述べました。

mRNA技術移転ハブは、低・中所得国がワクチン、治療薬、検査薬を独自に生産できるようにすることで、緊急事態に対応し、UHCを実現することを目的とした大きな取り組みの一環です。WHOは、新型コロナウイルスワクチンのほか、糖尿病治療のためのインスリン、がん治療薬、さらにはマラリア、結核、HIVなどの優先順位の高い疾患のワクチンなど、他の製品にも利用できる可能性を秘めている、としています。

シェアする

ツイート

一覧に戻る

NEWS

2022.10.21 **ACT-Aの外部評価を公表 おおむね高評価の一方、今後の教訓も**

2022.09.30 **パンデミックの終息に向け、3つのギャップ克服を グテーレス国連事務総長**

2022.09.29 **最もリスクの高い人々のための検査と治療へのアクセスがカギ ACT-A分...**

2022.09.28 **ACT-Aの各分野、多くの国で目標からいまなお遠く**

2022.07.11 **G7サミット、COVID-19対策を議論 パンデミックに備える新たな金...**

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

[TOP](#)

[NEWS](#)

[ACT-Aとは](#)

[Twitter](#)

JCIE JAPAN CENTER FOR
INTERNATIONAL EXCHANGE
日本国際交流センター

〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目1番12号 明産溜池ビル 7F

Tel.03-6277-7811 Fax.03-6277-6712

